

# 雨の多い季節になりました 大雨による浸水・がけ崩れ等にご注意ください!

梅雨前線や台風等の影響で、大雨や長雨が続き、水害や土砂災害による被害のおそれがあります。こうした自然災害による被害は事前の「備え」により最小限に抑えられます。お住まいの周りの状況を今一度ご確認ください、災害から身を守るために「備え」ましょう。

●「備え」は情報を集めることから  
テレビやラジオで発表される情報を確認しましょう。また、テレビのdボタンを操作することで、お住まいの地域の気象情報や警報の有無等を確認することができます。雨が降ったときに、ぜひお試しください、使い方に慣れておきましょう。

●安全な避難経路を…  
避難場所までの経路は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通れるか確認しておきましょう。  
●土砂災害(特別)警戒区域\*の確認  
平成27年度末に対象学区毎に全戸配布した土砂災害のハザードマップや、京都府ホームページ上の「マルチハザード情報提供システム」にお住まいの町名を入力することで確認できます。区域内の方は避難勧告等が発令されたら、あらかじめ決めておいた「安全な場所」へ避難しましょう。  
※傾斜地に崩壊等が起きた場合に、住民等の生命または身体に(著しい)危害が生じるおそれがあると認められた区域です。



京都市「雨につよいまちづくり」推進行動計画概要版  
配布場所: 山科区役所、山科消防署、東部土木事務所

## 「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」 山科区版運動プログラム 笑顔と花いっぱいプロジェクト

### 五条通のプランターを入れ替えました

自治連合会を中心とした皆様のご協力により、ビオラからジニアの花に入れ替えをしました。現在並んでいるジニアの花は、区内の小学校で約1ヵ月間育てていただいたものです。ぜひ、ご覧ください。  
今後も、地域ぐるみで花と笑顔があふれる安心・安全なまちの実現を目指します。



問合せ 世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動 山科区推進協議会(区まちづくり推進担当) ☎592-3088)



申込期間 原則、展示開始日の3ヵ月前の日から2週間前まで(原則先着順)  
申込方法 区役所等で配架中の所定用紙に必要事項を記入のうえ、申込先に提出  
申込先 東部文化会館(〒607-8169 柳辻西浦町1-8)  
問合せ 区総務・防災担当(☎592-3065)

「アートロードなぎつじ」  
展示作品募集  
地下鉄柳辻駅のアートスペース「アートロードなぎつじ」の展示作品を募集しています。あなたの力作を展示してみませんか。  
展示スペース  
・ 掲示板タイプ5基  
・ ショーケースタイプ2基  
展示期間  
・ 7月19日(木)～8月15日(水)  
・ 8月16日(木)～9月12日(水)  
・ 9月13日(木)～10月10日(水)  
※以後の日程はお問合せください。  
費用 無料



## 笑顔とお花が区役所に

西念寺保育園の園児さんたちが、元気いっぱいの挨拶と笑顔とともに、釈迦様の生誕を祝う花まつりのお花を届けてくださいました。

問合せ 区子どもはぐくみ室(☎592-3247)



主催する山科健康友の会は、大宅診療所設立を契機に昭和60年に結成され、これまで小規模に食事会「すみれ会」を開催してきましたが、少しでも多くの方が参加できるように一昨年から山科区の「きずな」支援事業を受け、内容を充実させています。文化行事は毎回工夫を凝らし、合唱やマンドリン、大正琴、落語、四ノ宮琵琶、スライドなどの鑑賞、クリスマス会など様々な内容を実施。参加者も平均で20名を超え、ボランティアと合わせると40名以上が参加する会となっています。参加者

会の出欠の連絡をすることで健康に暮らしているか安否確認ができることも、参加者にとっては食事イベントと楽しい会話で元気が得られる、そんな居場所が山科に増えるよう、各地域に働きかけていきたいとのことで、今後の広がりが楽しみです。(京都市まちづくりアドバイザー 佐藤友二)  
問合せ 区総務・防災担当(☎592-3066)

「すみれ会」は、ひとり暮らしの高齢者を対象に一緒に食事をして、歌や演奏、落語などの文化行事を楽しむ会で、毎月1回木曜の夜に大宅診療所で開催しています。健康の不安を抱えながら、一日誰とも会わないなどひとりぼっちの状況にある高齢者に参加してもらって、参加者同士コミュニケーションをはかりながら共に食事をする中で、少しでも不安を解消してもらうことを目的にしています。  
昨年7月からは、新たに大宅学区にある建設会社の社員寮の食堂を会場に昼間の食事会が始まりました。あまり大きな音を出せないでDVDや映画を鑑賞し、その後食事をする内容です。「映画館にはなかなか行けないので、家の近所で見られてうれしい」、「お笑いのDVDで思いっきり笑いエネルギーをもらった」などと、こちらも好評。山科健康友の会会長の野原さんによると「山科全域から参加する診療所の会とは違って近所さんが参加する会となり、活動の幅が広がりました。会場を提供してくれる建設会社には感謝です。」とのこと。男性の参加が少ないのが課題ですが、口コミのおかげか少しずつ増えているので手ごたえを感じているそうです。

「すみれ会」は、ひとり暮らしの高齢者を対象に一緒に食事をして、歌や演奏、落語などの文化行事を楽しむ会で、毎月1回木曜の夜に大宅診療所で開催しています。健康の不安を抱えながら、一日誰とも会わないなどひとりぼっちの状況にある高齢者に参加してもらって、参加者同士コミュニケーションをはかりながら共に食事をする中で、少しでも不安を解消してもらうことを目的にしています。  
昨年7月からは、新たに大宅学区にある建設会社の社員寮の食堂を会場に昼間の食事会が始まりました。あまり大きな音を出せないでDVDや映画を鑑賞し、その後食事をする内容です。「映画館にはなかなか行けないので、家の近所で見られてうれしい」、「お笑いのDVDで思いっきり笑いエネルギーをもらった」などと、こちらも好評。山科健康友の会会長の野原さんによると「山科全域から参加する診療所の会とは違って近所さんが参加する会となり、活動の幅が広がりました。会場を提供してくれる建設会社には感謝です。」とのこと。男性の参加が少ないのが課題ですが、口コミのおかげか少しずつ増えているので手ごたえを感じているそうです。

第56回 みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう!  
連載 区民活動きずなリレー  
一緒に食事するのが元気の秘訣  
「ひとり暮らしの食事会「すみれ会」